

第 20 回群馬県フットサルリーグ 3 部 2017

新規チーム募集要項

1. 名 称

第 20 回群馬県フットサルリーグ 2017(3 部)

2. 主 催

公益社団法人群馬県サッカー協会

3. 主 管

群馬県フットサル連盟・渋川市サッカー協会

4. 期 日

平成 29 年 4 月から平成 30 年 2 月

5. 会 場

渋川市総合運動公園体育館・妙義体育館・下仁田体育館・前橋市民体育館・民間コート等

6. 参加資格

- ① 平成 29 年度公益財団法人日本サッカー協会のチーム登録を行なった平成 13 年 4 月 1 日以前生まれの選手により構成されたチームであること。
- ② 第 1 項のチームに登録された選手であること。
- ③ 第 1 項の定めるチームには、1 チームあたり 3 名までの外国籍選手の登録を認める。外国籍選手の登録に関しては、IFTC(国際移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているもの。なお、外国籍選手はピッチ上に 2 名を超えて同時にプレーをすることはできない。
- ④ 女性の登録(出場)を認める。
- ⑤ 公益財団法人日本サッカー協会発行のフットサル大会登録票及び選手変更届(追加届を含む)・電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を持参していること。
- ⑥ 参加チームまたは選手は、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
- ⑦ チームを構成する選手およびチームは、他の都県のリーグ戦に登録されてないこと。
- ⑧ チームを構成する選手の過半数が、群馬県在住・在勤・在学のいずれかであること。
- ⑨ チーム代表者は、20 歳以上であり、当事者能力があること。
- ⑩ リーグ登録後のチーム名の変更は認められない。

7. 参加費用

リーグ参加費: 3 部/50,000 円(予定)

※費用を納入した後にチームの都合で不参加となった場合は返金を致しません。

ただし、3 部リーグ参加希望チーム数が 16 チームを超える場合は 3 部参入戦を開催する。

3 部参入戦参加費: 10,000 円

下記は KICK OFF 登録費用

チーム登録費: 12,000 円(内訳 JFA¥3000・JFF¥2000・KFF¥1000・KFA¥1000・GFA¥3000・GFF¥1000)

機関誌購読料: 5,000 円(JFA 発行月刊紙)

個人登録費: 4,200 円×選手登録数(内訳 JFA¥1000・JFF¥2000・GUFA¥1000・GFF¥200)

8. 参加申込

- ① 参加申込にエントリー可能な人数は、1 チーム: 38 名(役員 8 名、選手 30 名)を上限とする。
- ② 参加申込書類

(1) フットサル大会登録票の原紙 ※EXCEL データも送信すること

(2) 傷害保険の写し(登録選手全員分)

(3) フットサル電子選手証の写し(平成 29 年度の KICK OFF への登録が必要)

③ 参加申込書類の送付先: 〒371-0037 前橋市上小出町 3-44-6 群馬県フットサルリーグ事務局宛

④ 大会登録票の EXCEL データ送信先: gmfut@live.jp 群馬県フットサルリーグ事務局 柿沼宛

⑤ リーグ参加費振込先: 群馬銀行 堅町支店(たつまち) 普通 1048301

(口座名義) 群馬フットサルリーグ

※振込名は、必ずチーム名にすること。4 月末日までに振込みをすること。

9. 申込締切

参加申込書類・フットサル大会登録票 EXCEL データは、平成 29 年 2 月 24 日(金)必着

10. 代表者会議について

① 期日: 平成 29 年 2 月 25 日(土) 19:00~21:00 時間厳守

② 会場: 群馬県勤労福祉センター 会議室

③ 持参: 筆記用具

※代表者会議にチームの代表者が「欠席」したチームはリーグ参加資格を失う。

※会場の都合上、チームの代表者 1 名のみでの参加をお願いします。

11. 3 部参入戦について

① 期日: 平成 29 年 3 月 5 日(日)・12 日(日) 17:30~21:00

② 会場: 渋川市総合公園体育館

③ 競技方法: 新規参加チームでのトーナメント方式後、3 部 15 位・16 位チームとの参入戦を行なう。

トーナメント組み合わせは、代表者会議にて抽選にて決定する。

※3 部参加チーム数が 16 チームを超える場合のみ 3 部参入戦を開催する。

12. 新規チーム講習会

① 期日: 平成 29 年 4 月 9 日(日) 18:00~20:00 (受付 17:30~18:00)

② 会場: 群馬県勤労福祉センター 会議室(予定)

③ 参加人数: 1 チーム 5 名以上の参加が必要となります。

④ 備考: 筆記用具、正副ユニフォーム(FP/GK)、ビブス 2 色

⑤ 講習費: 1 チーム 3,000 円(当日、受付にて支払いをお願いします。)

※新規チーム講習会に参加人数が満たない、または「欠席」したチームはリーグ参加資格を失う。

13. ユニフォーム

① 大会登録票に記載されたものを原則とする。

② ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は、正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすい色のユニフォームを参加申込書に記載し必ず携帯すること。(FP・GK 用共)

③ ユニフォームのシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色または同系色(紺色など)を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。

④ シャツの前面・背面に登録した選手固有の番号を付けること。ショーツにも番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのもでなければならない。

⑤ 番号は整数の 1 から 99 を使用し 0 は認めない。1 番はゴールキーパーのために用意される。

⑥ シャツやショーツの下にアンダーシャツやアンダーショーツを外に露出して着用する場合は、その主たる色はシャツの袖やショーツの主たる色と同色でなければならない。(同系色は認めない)。襟については、規定しない。

⑦ 競技開始後、フィールドプレーヤーがゴールキーパーとしてプレーする場合のユニフォームは、以下の

通りとする。

- (1) ゴールキーパーのユニフォームシャツと同色・同デザインであることを基本とする。
(ショーツ・ストッキングについてはゴールキーパーと同様でなくてもよい)
- (2) 競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。
なお、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームにより代用することができる。
- ⑧ ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。ただし登録(ショーツ)と色が違うものは認めない。
- ⑨ 貼り番号はやむを得ない場合のみ認めるものとするが、四方が縫い合わされていなければならないものとし、年間を通じての貼り番号でのユニフォームは認めない。
台紙は、白またはシャツの主たる色。番号の色については、規定しない。
- ⑩ ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。(申請料は¥10,800/件、面積制限有り)。必ず申請書のコピーを送付又は持参すること。
- ⑪ その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に順ずる。

14. 競技規則

- ① 公益財団法人日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則」および決定事項による。
- ② 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については規律委員会決定する。
- ③ 本リーグ中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ④ 競技時間:1部/前後半20分(プレーイングタイム)、ハーフタイム5分
2部・3部/前後半20分(ランニングタイム)、ハーフタイム5分
※ただし、1部は第2試合目を19:15までにキックオフできない場合は延期とする
- ⑤ ピッチサイズ:原則として、40~33m×20~18m。
- ⑥ 使用球:日本サッカー協会認定のフットサル用ボール。マルチボールとして各チーム(1部/3個、2部・3部/2個持ち寄りとする。ボールの主たる色は白とし、同デザインとする。)
- ⑦ シューズ:靴底の接地面がアメ色・白色または無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)
- ⑧ すね当て:必ず着用すること。
- ⑨ 装飾品の着用は一切認めない。テーピングで覆うことも認めない。
- ⑩ ソックス止めのテーピングの色は、ストッキングと同色・同デザインとする。

15. 競技方法

3部/1回戦総当りのリーグ戦を実施する。参加チーム数が14チームを超える場合は2ブロックの総当たり戦とする。順位決定トーナメントにて順位を決定する。

順位決定方法は、勝ち点の合計の多いチームが上位として順位を決定する。

リーグの勝点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。不戦敗の場合、得点は0-5とし、勝点を-3とする。

勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) リーグ戦全試合の総得失点差

(5) リーグ戦全試合の総得点数

(6) フェアプレーポイント

下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム

1. イエローカード1枚:1ポイント
2. イエローカード2枚によるレッドカード1枚:3ポイント
3. レッドカード1枚:3ポイント
4. イエローカード1枚に続くレッドカード1枚:4ポイント

(7) 抽選

16. 3部/上位リーグへの昇格、3部参入戦への参加

3部/優勝チームは上位リーグへ自動昇格、準優勝チームは入替戦出場の権利と義務を有する。但し、2部リーグは、次年度のチーム数を12チームとするため、自動降格・入替戦については、関東フットサルリーグ2部参入戦後に決定する。**3部リーグについては、次年度のチーム数を16チームとするため、超える場合は3部参入戦を行う。3部リーグ15位・16位チームが3部参入戦対象とする。**

17. 審判・オフィシャル

3部/各チーム有資格者の帯同審判員2名による。オフィシャル3名以上とする。

※帯同審判員がいない場合は、必ず4月~5月に行われる新規審判講習会にて取得して下さい。

18. リーグ規約

- ① リーグ規定に違反し、その他不都合な行為のあったときは、そのチームの出場を停止する。
- ② ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録書よりあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー表に記載された13名(役員4名、交代選手9名)を上限とする。当日、試合に出場しない選手が承認を得て、役員としてベンチに入ることができる。ただし、メンバー表に役員として記載すること。
- ③ 各試合競技開始時間の30分前にオフィシャル席にて両チーム責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。(ユニフォームの確認を怠ったチームは不戦敗とする。)なお、事前の対戦チームでの話し合いも可とし、該当の審判・オフィシャルチームに連絡を行うこと。
- ④ 試合開始時間の5分前に出場選手・役員は、審判のチェックを必ず受けなければならない。怠った選手・役員の出場は認めない。チェック時に出場選手3名に満たない場合は、不戦敗とする。また、メンバー表に記載している選手・役員であれば、後半からの出場を可能とする。後半開始前に必ず審判チェックを受けること。それ以降の出場は認めない。役員も同様とする。
- ⑤ 試合において、出場するチームは本リーグメンバー表及び各チームの登録選手は、公益財団法人日本サッカー協会発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を持参すること。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。
- ⑥ 参加チームは、ユニフォームシャツと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。また、プレー中の競技者と明確に判別するため、競技中に交代要員はビブスを着用しなければならない。
- ⑦ 本リーグは参加者の事故・傷病・障害・会場破損事故等に関しては、一切の責任を負わないものとする。(チーム又は個人のスポーツ保険等で対応すること。)
- ⑧ ボールを使っただけの練習は、決められた場所以外禁止とする。
- ⑨ ごみは、すべて各チームで持ち帰ること。(会場に残った物は、オフィシャル担当が持ち帰ること。)
- ⑩ 県内で行なわれる各種大会への運営手伝いを義務とする。
- ⑪ 大会要項に規定されていない事項については、運営委員会にて協議のうえ決定する。

19. 問い合わせ先

群馬県フットサルリーグ事務局 担当:群馬県フットサル連盟 柿沼(E-mail: gmfut@live.jp)
〒371-0037 前橋市上小出町 3-44-6 FAX:027-234-5593 TEL:080-3397-0507